

# 梨っ子だより

安城市立梨の里小学校No. 8  
令和3年10月15日号  
TEL 71-3345 FAX 74-5251  
URL: <http://www.anjo.ed.jp/nashinosato/>  
E-mail nashinosato@anjo.ed.jp

## 心機一転、後期がスタートしました。

児童会や学級の組織が改編され、後期の活動が始まりました。子どもたちは新しい係や役割に目標をもって取り組み、学校のあちらこちらで新しい風が吹いています。

10月は、1年生から4年生の遠足、5年生の防災体験学習、そして、6年生の修学旅行と、すべての学年行事を計画通りに終了することができました。それぞれの行事で見た子どもたちの満願の笑顔は、普段一緒に生活する担任でさえ初めて見る表情だったようで、どの担任も嬉しそうに子どもたちの様子を話してくれました。コロナ禍が去り、1日も早くマスクをはずした姿で、子どもたちの笑顔に囲まれて生活したいものです。



1年生 おかげさ子ども美術博物館



2年生 名古屋港水族館



3年生 鞍ヶ池公園



4年生 名古屋市科学館



5年生 防災体験学習



6年生 修学旅行（清水寺）

## 体育時の体操着について

10/18(月)の週から運動会の練習が始まります。同時に、暑さ対策のポロシャツやTシャツの着用期間は終わり、この週から、体育の授業では体操着とブルーのハーフパンツを着用します。今年の10月は、日中の気温が不安定です。水分補給のための水筒の持参を、引き続き、よろしくお願いいたします。



# 第1回学校評価アンケートのご意見から

本校の学校経営や教育活動につきまして、たくさんのご意見やご感想をいただきました。ありがとうございました。いただいた内容を真摯に受け止め、より良い学校づくりに努めていきたいと思っております。

## 【学校・学級経営】

- ・給食の時間について…小学校では45分で設定することが一般的です。下学年や学期始めなどは、さらに多くの時間をとるようにしていますが、授業を延長することがないよう気を付けていきます。
- ・iPadについて…iPadの持ち帰りは安城市の方針でもありますが、学級でのiPadの使用機会が増えている状況(※)から、学用品としての持参を習慣づけたいと考えています。とはいえ、家庭での使用について苦慮されているとのご意見もいただきました。iPadを用いた生活は、子ども、教師、保護者にとって初めての体験で、それぞれが望ましい活用の仕方を模索しながら進めているところです。今後心配事や困り事につきましては、各担任を窓口にご相談いただければ幸いです。いただいた内容を検討し、iPadに関する問題解決に取り組んでいきたいと思っております。

※9月のiPad使用状況→学校全体635回、学級当たりの平均使用回数は1週間で約33回

- ・教員の資質向上について…信頼される教員を目指して、学校全体で研さんを積んでいきます。

## 【学習指導】

- ・テストや学用品等の連絡について…ゆとりをもって連絡するよう心掛けていきます。学年だよりでの連絡が中心となりますので、HPに学年だよりを掲載するなど保護者が確認できるよう工夫します。
- ・学習内容について…市内のみならず全国で同じです。どの学校も、学習指導要領に則って進めています。その学年で身に付けるべき学力の定着が図られるよう、日々の授業に取り組んでいきます。

## 【生徒指導】

- ・あいさつについて…児童会、PTA活動でもあいさつ運動に取り組んでいますが、今後も大切なコミュニケーションツールとして、日常的に呼びかけていきます。
- ・SNSについて…本年度から、3年生以上で情報モラル教育を実施する予定で計画しています。

## 【通学・安全】

- ・教員の登校指導について…年間を通じて、毎月0の日に4か所(7:30~8:00)で実施しています。保護者の皆様やボランティアの皆様には子どもたちの登校時の安全確保に大変お世話になりますが、教員の勤務時間を考慮しつつ、下校指導については一層積極的に出向くよう働きかけていきます。

## 【保健安全】

- ・マスクの着用について…当面の間変更はありません。気温や活動内容を踏まえて、きめ細やかに対応していきます。
- ・登校前の健康チェックの継続について…登校前チェックは、コロナ対策の必須となっています。家庭と学校とのダブルチェックで感染を防ぐことが目的です。ご理解と協力をお願いします。
- ・トイレ用スリッパについて…本校ではスリッパを使用していません。家庭生活ではスリッパを清潔に保ちつつ、家族全員が必ず履き替えて使用することも可能ですが、学校生活では大変難しいことです。そこで、本校では大判の抗菌マットを使用し、トイレ利用者全員がマット上を通行することで汚れ等の拡散を防ぐようにしています。マットの衛生については、さらに配慮していきます。

## 【その他 PTA 活動等】

- ・旗当番について…ご協力いただき、ありがとうございます。リレー式の旗の受け渡し方法から、現在の方法に代わって3年目となりますが、現在の方法も回数や時間帯等でご意見をいただくことも少なくありません。子どもたちの安全を守るための最善の策をPTA委員会とも協議しながら考えていきたいと思っております。



# 令和3年度 第1回学校評価アンケート結果

・回答率は81.0%であった。iPadによる初めてのアンケート方式であったことで、児童一人につき一回答であるなど、アンケートの回答方法について十分周知できなかった。次回実施に向けて課題である。

・肯定的な回答が8割以上あった項目は、11項目中9項目であった。中でも、9割以上の肯定的な回答が得られた項目は、「1. お子さんは、元気に学校に通っている」(97.8%)、「3. お子さんは、早寝早起きや手洗い、マスクの着用など生活習慣が身に付いている」(91.4%)、「8. お子さんは、困ったことや心配なことがあれば家族に相談する」(90.0%)、「7. iPad(アイパッド)を使った授業は、勉強に役立っている」(94.2%)、「11. 学校は、保護者や地域への情報発信に努めている」(92.4%)であった。

・昨年度に比べて、肯定的なポイントが5ポイント以上下がった項目は、5項目あった。特に、「9. 学校は、困ったことや心配なことがあると丁寧に対応してくれる」(83.1%)は11.4ポイント減少した。本年度は、新たに「わからない」を設けたことも減少要因の一つとなったと考えられるが、これまでの対応について改めて全職員が振り返る機会となった。

項目

	(人)	(%)	(%)	(P)	
<b>1. お子さんは、元気に学校に通っている。</b>			<b>昨年第1回</b>	<b>比較増減</b>	<b>結果・考察</b>
あてはまる	321	77.5	80.0	-1.7	コロナ禍の昨年度との比較では、やや肯定的な回答が減少しているが、多くの保護者は子どもが元気に学校に通っているとらえている。児童アンケート「1. 学校に行くのは楽しい」の結果とのずれを踏まえながら、常日頃から学校生活で見取った子どもの姿を保護者と共有し、連携を図っていききたい。
ややあてはまる	84	20.3	19.5		
あまりあてはまらない	9	2.2	0.5	1.7	
あてはまらない	0	0.0	0.0		
わからない	0	0.0			

	(人)	(%)	(%)	(P)	
<b>2. お子さんは、学校や登下校であいさつができています。</b>			<b>昨年第1回</b>	<b>比較増減</b>	<b>結果・考察</b>
あてはまる	163	39.4	36.5	0.9	昨年度から、否定的な回答がやや減少した。「あいさつ」は、本校のめざす「仲間づくり」の柱となるコミュニケーションツールである。あいさつに対する児童の意識を高め、言動を通して他者に伝わり、良好な関係づくりの基盤となるよう、引き続き、学校生活やPTA活動を通して働きかけていきたい。
ややあてはまる	170	41.1	43.0		
あまりあてはまらない	54	13.0	19.4	-5.5	
あてはまらない	8	1.9	1.1		
わからない	19	4.6			

	(人)	(%)	(%)	(P)	
<b>3. お子さんは、早寝早起きや手洗い、マスクの着用など生活習慣が身に付いている。</b>			<b>昨年第1回</b>	<b>比較増減</b>	<b>結果・考察</b>
あてはまる	208	50.2	41.8	7.4	昨年度以上に、基本的な生活習慣が育成されてきている。長引くコロナ禍の中で、新しい生活様式の定着が図られただけでなく、従来の健康行動を見直す機会にもなっている。今後も家庭と連携して、児童の基本的な生活習慣の育成、習慣化に取り組んでいきたい。
ややあてはまる	169	40.8	41.9		
あまりあてはまらない	33	8.0	15.2	-7.4	
あてはまらない	4	1.0	1.1		
わからない	0	0.0			

	(人)	(%)	(%)	(P)	
<b>4. お子さんは、学校の授業はわかりやすく楽しいと言っている。</b>			<b>昨年第1回</b>	<b>比較増減</b>	<b>結果・考察</b>
あてはまる	181	43.7	44.3	-4.8	課題が残る結果となった。「聞く」「話す」ことのできる学級経営を基盤として、基礎的・基本的な知識や技能を図ること、また、視覚的・具体的な学習活動ができるiPadを効果的に活用するための研修を加速化していくことからよりよい授業づくりに努めていきたい。
ややあてはまる	172	41.5	45.8		
あまりあてはまらない	39	9.4	9.0	2.7	
あてはまらない	13	3.1	0.9		
わからない	9	2.2			

	(人)	(%)	(%)	(P)	
<b>5. お子さんは、家で、iPadを使って自主的に学習に取り組んでいる。</b>			<b>昨年第1回</b>	<b>比較増減</b>	<b>結果・考察</b>
あてはまる	65	15.7			安城市のiPad導入の目的は、児童が自ら考え、主体的に行動できる力を身に付けるためのツールとして活用することである。一時的な興味本位のツールではなく、家庭での自主学習にも必要な文具の一つとして活用ができるよう、学校での授業や課題を通して指導していきたい。
ややあてはまる	139	33.6			
あまりあてはまらない	123	29.7			
あてはまらない	83	20.0			
わからない	4	1.0			

	(人)	(%)	(%)	(P)		
<b>6. お子さんと、テレビやゲーム、iPad、携帯電話等の使い方について話し合ったり、ルールを作ったりしている。</b>				昨年第1回	比較増減	<b>結果・考察</b>
あてはまる	162	39.1	34.7		3.8	肯定的な回答がやや増加し、iPadの導入が、家庭で使い方を話し合う機会になったと考えられる。一方で、「市もしくは学校でルールを決めてほしい」という意見もある。児童にとって必要で身近なICT機器については、各家庭に応じたルールや情報モラル教育も必要である。より一層学校と話し合いを重ねながら、児童が適切に活用できるように努めていきたい。
ややあてはまる	192	46.4	47.0			
あまりあてはまらない	46	11.1	15.8		-4.3	
あてはまらない	12	2.9	2.5			
わからない	2	0.5				

	(人)	(%)	(%)	(P)		
<b>7. お子さんと、将来の夢ややってみたいことについて話をしている。</b>				昨年第1回	比較増減	<b>結果・考察</b>
あてはまる	114	27.5	31.9		-8.7	令和元年度以降、肯定的な回答が減少する傾向にある。児童アンケートの同項目においても、「夢ややりたいことがある」と回答した児童は減少している。このことから、学校は児童の将来と学校での学びのつながりを意識した学習や活動を実施すること、そして、キャリア・パスポートを通して家庭と共有していくことを手立てとして進めていきたい。
ややあてはまる	184	44.4	48.8			
あまりあてはまらない	96	23.2	18.2		8.7	
あてはまらない	20	4.8	1.1			
わからない	0	0.0				

	(人)	(%)	(%)	(P)		
<b>8. お子さんは、困ったことや心配なことがあれば家族に相談する。</b>				昨年第1回	比較増減	<b>結果・考察</b>
あてはまる	194	46.9	43.4		-0.5	生活環境が様々ある中、子どもの様子を常に把握することは容易なことではない。また、成長発達の著しい児童期は意図的に大人との距離を置くことも珍しくない。児童の危機的な状況を察知するために、学校と家庭が常日頃から良好な関係を築き、学校と家庭で児童を見守っていけるよう努めていきたい。
ややあてはまる	177	42.8	46.7			
あまりあてはまらない	33	8.0	9.4		-0.5	
あてはまらない	6	1.4	0.5			
わからない	4	1.0				

	(人)	(%)	(%)	(P)		
<b>9. 学校は、困ったことや心配なことがあると丁寧に対応してくれる。</b>				昨年第1回	比較増減	<b>結果・考察</b>
あてはまる	189	45.7	49.5		-11.9	昨年度と比較し、肯定的な回答が11.9ポイント減少し、否定的な回答も1.8ポイント増加した。1学期の学校の対応について教員全員が個々に振り返り、問題点を洗い出しながら、誰もが保護者から信頼される教員になれるよう改善していきたい。
ややあてはまる	155	37.4	45.5			
あまりあてはまらない	26	6.3	3.9		1.8	
あてはまらない	2	0.5	1.1			
わからない	42	10.1				

	(人)	(%)	(%)	(P)		
<b>10. 学校は、校外での子どもたちの安全確保に努めている。</b>				昨年第1回	比較増減	<b>結果・考察</b>
あてはまる	208	50.2	52.1		-7.7	昨年度と比較し、肯定的な回答が減少した。安全確保の中でも、特に毎日の登下校については、通学班での歩行の仕方が交通安全にもつながるため、1学期も相談の多い案件であった。保護者や地域の方と協力しながら児童の安全確保に努めるとともに、児童自身の安全意識を高める指導を心掛けていきたい。
ややあてはまる	158	38.2	44.0			
あまりあてはまらない	11	2.7	3.2		-1.2	
あてはまらない	0	0.0	0.7			
わからない	37	8.9				

	(人)	(%)	(%)	(P)		
<b>11. 学校は、保護者や地域への情報発信に努めている。</b>				昨年第1回	比較増減	<b>結果・考察</b>
あてはまる	227	54.8	62.9		-6.1	昨年度と比較し、肯定的な回答が減少した。2学期に向けて、連絡事項は正しく迅速に、また、子どもたちに関わる内容は些細なことでも丁寧に、こまめに連絡していくことを、全職員で実践していきたい。
ややあてはまる	156	37.7	35.7			
あまりあてはまらない	10	2.4	0.9		1.3	
あてはまらない	1	0.2	0.5			
わからない	20	4.8				